

Elazzio

SEAT COVER



HONDA

CR-V

専用シートカバー取付説明書

Clazzio

SEAT COVER

このたびは「Clazzio シートカバー」をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。

本説明書にはシートカバーの取付け方法・取り扱い・返品などに関するの
注意事項が記載されておりますので、装着前に必ずお読みください。

※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

INDEX

…> 03-04

シートカバー装着前の注意事項

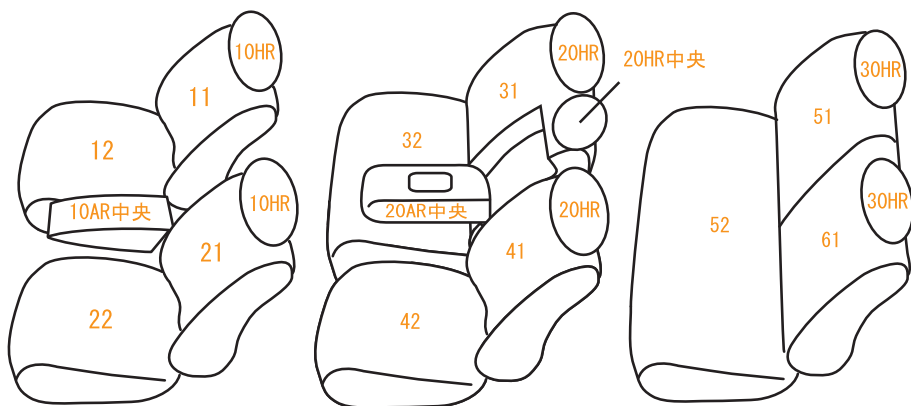
…> 05-28

シートカバーの装着方法

…> 29-30

アフターサービスと生地別メンテナンス方法

本製品シート形状とパーツの名称



取付必要工具



- ① プラスドライバー
- ② ハサミ
- ③ クラッツィオ 専用ヘラ (付属)

この車種は上記の工具を使用します

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せず）にして、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付けられています。仮合わせの時点で製品に何らかの支障があった場合は、お買上げ頂いた販売店、または当社までご連絡ください。事前に連絡がなく装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。またお客様の事前による製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきます。
- 本製品は梱包時にシワが入る場合があります。ある程度は正常に取付けをおこなうことで生地が伸びシワは解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定穴やバックテーブル等）を損なわないように製造されていますので、背もたれや座面に穴加工されているタイプのシートカバーがあります。
- 万が一ご注文された商品と違う、不良品、配送中の破損等、ございましたらご連絡ください。速やかに商品を交換もしくは修理対応させていただきます。
※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間を頂く事があります。
- 箱の多少の破損、商品の細かい傷、シワ等是不具合対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への密着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。
なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。
例）座席に生じた傷、破れ、摩擦、シワ、ヘコミ、変型、変色、化学変化等

⚠ 警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ開閉部分に、SRSサイドエアバッグ対応用の縫製糸を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）その部分は他の部位に比べて縫製糸が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようにご注意ください。また、シートカバーを正しく取付けないと衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず重大な傷害に及ぶか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。
※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準がないため自社独自の対応規格となります。

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや、本革側に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てられると、表面のツヤ変化・変形・変色の原因となります。また、高温、多湿のところろに放置されると硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつくなる場合があります。装着されてから約1～2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管してから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用していますので、燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 当社のシートカバーはフィッティングを重視して製造しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張り過ぎると抜けたり、切れる恐れがありますのでご注意ください。
- シートカバーの背もたれ上部に加工されているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着して頂くと、作業がスムーズに進みますので、当社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らな広いスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態(扉を開放されたまま)にされますと、バッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- フィッティング性を重視した当社のシートカバーを取付けた後、元に戻した際(シートカバーを取り外した際)にシート自体にシワが残る場合があります。予めご了承ください。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をお掛けしますが当社までお問い合わせください。
- 当社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように製造していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。予めご了承ください。
- 取り付け時(シート本体のパーツを取り外す場合等)及び、使用時におきた車輛への損傷、車輛の不具合、人体への怪我(シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります)について、当社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、取付けを行ってください。
またいかなる場合でも商品代金、送料を保証の上限とし、それ以外の保証はできませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換取付け、取付け取り外し等の工賃、取付け等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負わないものとします。

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

Step 1

1 列目座面の装着方法



- 1** 始めに、シート背面下部の目隠し用生地
の固定を外します。
生地はシート裏の金属部分にゴムを引っ掛
けて固定されています。



- 4** 入れ込んだ生地を背面側から引き出します。



- 2** シート前側の高さを一番高い状態にします。



- 5** カバーをシート全体にかぶせた後、ヘラ等
を使用し、カバー外側面に付いている固定
部材をシートとプラスチックの隙間に入れ
込みます。その際、固定部材周辺の生地も
一緒に入れ込んで下さい。



- 3** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みま
す。○部分に配線を隠している目隠し用生
地がある為、カバーの切れ込みで生地を避
けるように通して下さい。
※背もたれの角度を調節して、入れ込みや
すい角度で作業を行って下さい。



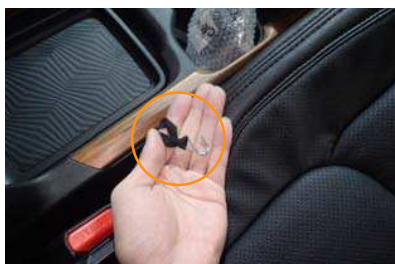
- 6** カバー外側面の後ろ側に付いている板状の
プラスチックパーツをシートとプラスチック
の隙間に入れ込みます。
※この部分の隙間は非常に浅い為、プラ
スチックのふちにブラフックがしっかりと
引っ掛かるように入れ込んで下さい。



7 シート付け根の隙間に生地を入れ込みます。



10 金属フックをシート裏の金属部分に固定します。固定場所は決まっていますが、程よくテンションが掛かる位置に固定して下さい。



8 カバー内側面の生地に付いているゴムに、付属の金属フックを取り付けます。
※助手席のカバーにはゴムは付いていません。



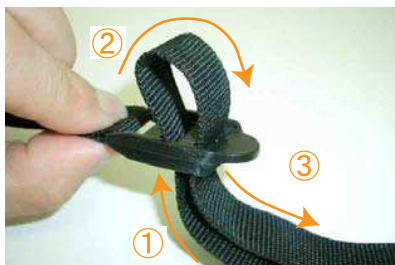
11 5ページ4番で引き出した生地に付いているベルトをシート裏から前側に通します。



9 ゴムの付いた生地を内側面の隙間に入れ込み、シート裏の図の隙間から引き出します。



12 通したベルトをシートの前側から引き出しカバー前側に付いているバックルと固定します。ベルトの固定方法は7ページ13番を参照して下さい。
※ベルトはシート裏の配線などをできるだけ避けるように通して下さい。



- 13** ベルトの通し方は、図の①～③の順番にベルトをバックルに通し、引く事でベルトが締め固定されます。
 ベルトを強く引き過ぎると、切れる恐れがありますのでご注意ください。



- 16** カバーのラインを整えて、1列目運転席座面の完成です。
 助手席も形状は異なりますが、同様に取り付けます。



- 14** 5ページ4番で引き出した生地両端に付いているマジックテープをシート裏の金属部分に巻き付け固定します。



- 15** マジックテープを固定すると、図のようになります。

Step 2

1 列目背もたれの装着方法



- 1** カバーの両側面のファスナーを開け、シート全体にカバーをかぶせます。



- 4** 5ページ1番で外した目隠し用生地をカバーの内側に入れ込みます。



- 2** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。5ページ3番と同様に、目隠し用生地を避けるように入れ込みます。
※背もたれの角度を調節して、入れ込みやすい角度で作業を行って下さい。



- 5** 生地を内へ寄せながら、両側面のファスナーを閉じます。



- 3** 入れ込んだ生地を背面側から引き出します。



- 6** ファスナーの端はカバーの内側に入れ込みます。



- 7** カバーをシートに馴染ませます。図のように、①～③の手順で、カバーの上から下に向かってシワを寄せ、寄せた生地を8ページ3番と同様に背面から引き出します。



- 8** 8ページ3番で引き出した生地に付いているマジックテープと、背面下部の生地裏に付いているマジックテープを固定します。



- 9** カバーの加工穴からヘッドレストの台座を取り出します。



- 10** シートの付け根部分に生地を入れ込みます。



- 11** カバーのラインを整えて、1列目運転席背もたれの完成です。助手席も同様に取り付けます。

Step 3

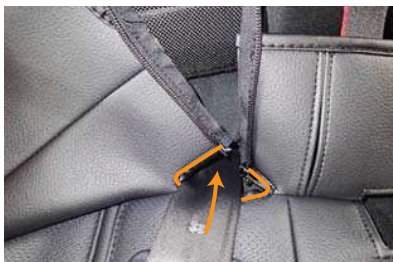
2 列目運転席側座面の装着方法



- 1** 始めに、シート付け根の純正表皮の端を内側に折り返し、チャイルドシート固定フックが見えるようにします。



- 4** 内側のシートベルトバックルを固定しているゴムを外します。



- 2** カバー付け根の短いファスナーを開き、カバーの加工穴にシートベルトを通します。



- 5** カバーをシートのラインに合わせてます。



- 3** 2番で開いたファスナーを閉じます。



- 6** シートのラインからずれないように、カバーをシート全体にかぶせます。



- 7** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



- 10** 引き出した生地に付いているマジックテープを、シートに直接貼り付けて固定します。純正表皮の端とカバーの端を合わせるように固定して下さい。



- 8** 入れ込んだ生地を背面側から引き出します。



- 11** 引き出した生地（中央）に付いている縦長のマジックテープをシートに直接貼り付けて固定します。マジックテープはプラスチックカバーの中に入れながら貼り付けるようにして下さい。



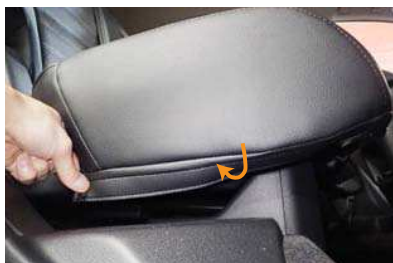
- 9** 引き出した生地に開いている加工穴に、タンブル用のベルトを通します。



- 12** 引き出した生地（内側）に付いているマジックテープも10番と同様に固定します。



- 13** 背面を全て固定すると図のように仕上がります。矢印は固定箇所を表しています。



- 16** カバー外側に付いているマジックテープをシート裏に直接貼り付けて固定します。内側に付いているマジックテープも同様に取り付けます。



- 14** シート前側のスライドレバーの隙間に生地を入れ込みます。
※生地は図の点線で表した箇所までしか入りません。



- 17** 内側のシートベルトバックル横の生地に付いているマジックテープを、シートに直接貼り付けて固定します。
※助手席側の内側面の固定方法は、カバーに付いている固定部材をシートとプラスチックカバーの隙間に入れ込みます。



- 15** カバー前側に付いているマジックテープをシート底面に直接貼り付けて固定します。図はスライドレバーより外側ですが、内側のマジックテープも同様に固定します。
※スライドする際マジックテープが干渉しないようにしっかりと貼り付けて下さい。



- 18** 内側のシートベルトバックル部分に生地を入れ込みます。



- 19** 12ページ18番でシートベルトバックル部分に入れ込んだ生地についているマジックテープを、シートに直接貼り付けて固定します。



- 22** カバー外側面の加工穴とフックの位置が合っていることを確認します。位置がずれている場合は、カバーをずらして調節して下さい。



- 20** カバーについているゴムを内側のシートベルトバックルに通して固定します。



- 22** カバーのラインを整えて、2列目運転席側座面の完成です。助手席側も形状は異なりますが、同様に取り付けます。



- 21** シート中央側のシートベルトバックルと、カバーの穴位置が合っている事を確認します。位置がずれている場合は、カバーをずらして調節して下さい。

Step 4

2 列目運転席側背もたれの装着方法



- 1** 始めに、シートベルト付け根部分のプラスチックパーツを、ドライバーを使用して外します。



- 4** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



- 2** 背面のファスナーを開け、シート全体にカバーをかぶせます。カバーをかぶせる際、シートベルトの内側を通すようにして下さい。



- 5** 入れ込んだ生地を背面側から引き出します。



- 3** ファスナーを少しだけ開けます。



- 6** カバーをシート全体に馴染ませた後、3番で少しだけ開めたファスナーを最後まで閉めます。ファスナーの端はカバーの内側に入れ込みます。



- 7** 14ページ5番で引き出した生地に付いているマジックテープと、背面下部の生地裏に付いているマジックテープを固定します。



- 8** シートの肩口にあるリクライニング用ベルトを、カバーの加工穴から取り出します。



- 9** 14ページ1番で外したプラスチックパーツをカバーの加工穴から取り出します。



- 10** カバーの加工穴からヘッドレストの台座を取り出します。
 本革を使用したカバーは、生地が伸びにくい為、台座を取り出す際に生地が裂ける場合があります。台座に隠れない程の裂け目が入らないようご注意ください。



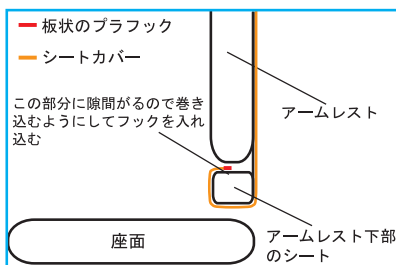
- 11** 背面側から、背もたれ（アームレスト裏）と座面との隙間に、板状のブラフックが付いた生地を入れ込みます。この際、ヘラ等を使用し、軸部分の隙間に生地を入れ込んで下さい。



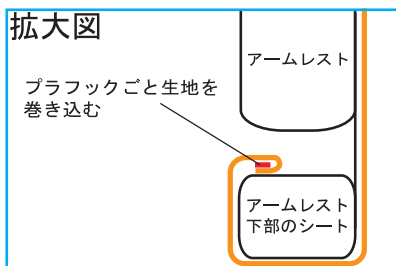
- 12** 入れ込んだ生地を前側から引き出します。



- 13** 15ページ12番で引き出した生地に付いている板状のブラックを、アームレスト下部のシートに巻き付けるようにして固定します。詳しい固定方法は14番を参照して下さい。



- 14** 助手席側から見た断面図です。板状のブラックを隙間に入れ込む際は、プラスチックを、生地と共に折り返して入れ込んで下さい。詳しくは15番を参照して下さい。



- 15** アームレスト下部のシートの隙間に、板状のプラスチックを生地と共に折り返して挟み込み固定します。
※14番15番を踏まえた上で13番に戻り取付を行って下さい。



- 16** 内側面のプラスチックパーツとシートの隙間に固定部材の付いた生地を入れ込みます。



- 17** ヘラ等を使用し、アームレスト収納部分のプラスチックボードとシートの隙間（側面）に、カバーに付いている板状のブラックを入れ込みます。
※下部は非常に狭くなっています。ヘラ等で生地とブラックの隙間（縫っている部分）を突いてしまうと、糸が切れる為、ブラックの先端をヘラ等で上手く突くようにして下さい。



- 18** アームレスト収納部分のプラスチックボードとシートの隙間（上部）に、チューブ状の固定部材を入れ込みます。



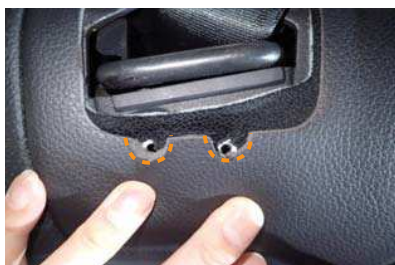
- 19** 固定部材を全て隙間に入れ込むと、図のように仕上がります。



- 22** プラスチックカバーを元に戻します。カバーのラインを整えて、2列目運転席側背もたれの完成です。助手席側も形状は異なりますが、同様に取り付けます。



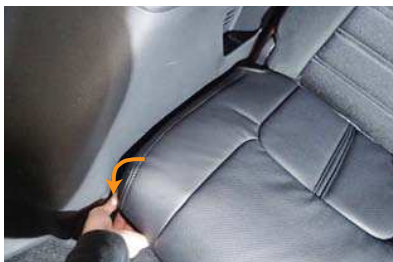
- 20** 14ページ1番で外したプラスチックカバー固定用のネジ穴部分2箇所、ペンで印を書きます。



- 21** 印を書いた部分をハサミ等で切り抜きます。
※深く切り抜いてしまうと、プラスチックの隙間から穴が見えてしまう為、ご注意ください。

Step 5

3列目座面の装着方法



- 1** シート全体にカバーをかぶせます。特に、コーナー部分のラインを合わせるようにして下さい。



- 4** 引き出した生地（運転席側）に開いている加工穴からベルトを取り出します。



- 2** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



- 5** シートを跳ね上げ、3番で引き出した生地についているベルトと、カバー前側に付いているバックルを固定します（計4本）。ベルトの固定方法は7ページ13番を参照して下さい。



- 3** 図のようにラゲッジボードを外し、入れ込んだ生地を背面側から引き出します。



- 6** 3番で引き出した生地の端についているマジックテープを、シートに直接貼り付けて固定します。



- 7** シートを跳ね上げて、両サイドに付いているマジックテープ（計4本）をシート裏の金属部分に巻き付けて固定します。



- 8** シートベルトバックル部分に生地を入れ込みます。



- 9** カバーのラインを整えて、3列目座面の完成です。

Step 6

3列目背もたれの装着方法



- 1** ファスナーを開けて、シート全体にカバーをかぶせます。



- 4** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込み、背面側から引き出します。



- 2** 肩口にあるリクライニング用ベルトを、カバーの加工穴から取り出します。



- 5** 引き出した生地に付いているマジックテープと、背面下部の生地裏に付いているマジックテープを固定します。



- 3** 側面のファスナーを生地を内へ寄せながら閉じます。



- 6** カバーの加工穴からヘッドレストの台座を取り出します。

Step 7

ヘッドレスト の固定方法

1 列目ヘッドレスト



- 7** カバーのラインを整えて、3列目運転席側背もたれの完成です。助手席側も同様に取り付けます。



- 1** カバーを半分程度裏返し、先端がきっちり合うようにかぶせます。
※板状のブラフックが付いている方が前側になります。



- 2** カバーを左右交互にずらし、ヘッドレスト全体にカバーをかぶせます。



- 3** ヘッドレストをシートから外し、カバー前後に付いているブラフックを固定します。ブラフックの固定方法は22ページ4番を参照して下さい。



- 4** フックはカギ状になっているプラスチックに板状のプラスチックを、生地と共に折り返して挟み込み固定します。



- 5** ブラフックを固定すると図のようになります。

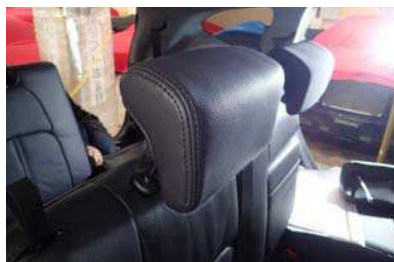


- 6** ヘッドレストをシートに戻し、カバーのラインを整えて、1列目ヘッドレストの完成です。

2列目ヘッドレスト



- 7** 中央ヘッドレストは前から、左右のヘッドレストは後ろ（23ページ11番参照）からカバーをかぶせます。説明は中央ヘッドレストで行います。



- 8** カバーをヘッドレスト全体にかぶせます。



- 9** ヘッドレストをシートから外し、カバー前後に付いているブラフックを固定します。ブラフックの固定方法は4番を参照して下さい。



- 10** ヘッドレストをシートに戻し、カバーのラインを整えて、2列目ヘッドレストの完成です。

3列目ヘッドレスト



- 11** ヘッドレストの後ろからカバーをかぶせませす。



- 13** ヘッドレストをシートから外し、左右に付いているマジックテープと、前側の生地裏に付いているマジックテープを固定します。



- 14** カバー前後に付いているブラックを固定します。ブラックの固定方法は2ページ4番を参照して下さい。



- 12** カバーをヘッドレスト全体にかぶせます。



- 15** ヘッドレストをシートに戻し、カバーのラインを整えて、3列目ヘッドレストの完成です。

Step 8

アームレストの装着方法

1 列目アームレスト（コンソール）



- 1** 始めに、コンソール裏の図のネジ2本を、ドライバーを使用して外します。



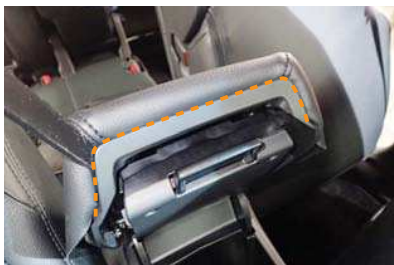
- 4** コンソール両サイドの隙間に生地を入れ込みます。



- 2** ラインが合うようにカバーをコンソール全体にかぶせます。
この時、コンソールのフチに両面テープを貼り付けて固定すると、カバーが外れにくくなります。
※両面テープはお好みでご使用下さい。



- 5** 生地を全て入れ込むと図のように仕上がります。



- 3** ラインがずれないようにしながら、ヘラ等を使用し、コンソールの前側の隙間に生地を入れ込みます。



- 6** カバーのラインがずれていない事を確認し1列目アームレスト（コンソール）の完成です。
※カバーの後ろは隙間に入らない為、浮いたままの仕様になります。
※ラインがずれている場合は、ラインを合わせて生地を入れ直して下さい。

2 列目アームレスト



- 7** カバーを半分程度裏返し、アームレスト先端が合うようにかぶせます。



- 10** 入れ込んだ生地を、アームレストの上から引き出します。



- 8** カバーを左右交互にずらし、アームレスト全体にカバーをかぶせます。
カバーの開口部が狭くなっている為、生地を破らないようにゆっくりとかぶせて下さい（破れやすい箇所：11番参照）。



- 11** ヘラ等を使用し、アームレストの軸部分に生地を入れ込みます。
図の赤○部分は破れやすくなっている為、注意して下さい。



- 9** アームレストの下側の隙間に生地を入れ込みます。



- 12** 3つに分かれている生地のそれぞれに付いているマジックテープと、ドリンクホルダーの後ろの生地裏に付いているマジックテープを固定します。



- 13** マジックテープを固定すると図のように仕上がります。



- 16** カバーのラインを整えて、2列目アームレストの完成です。



- 14** ヘラ等を使用し、ドリンクホルダーのフチに生地を入れ込みます。



- 15** 生地を入れ込むと、図のように仕上がります。

完成图

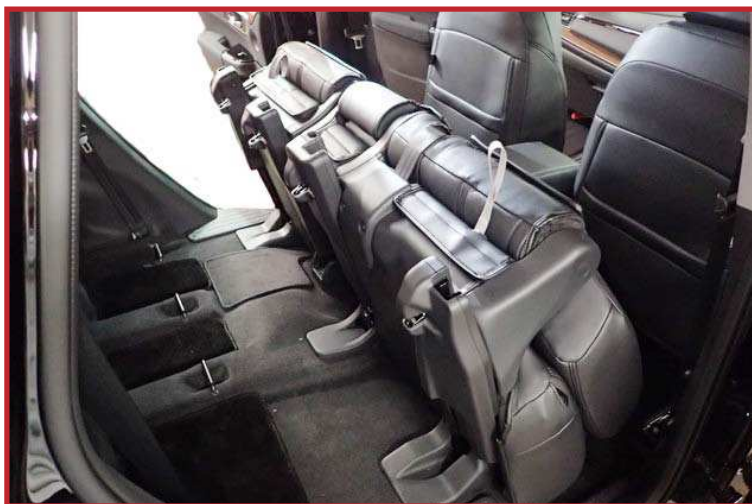


1 列目



2 列目

完成図



2列目タンブル時



3列目



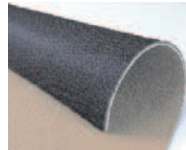
After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 1年間保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。

クラッツィオ キルティングタイプ・プロス クラッツィオ
プロスクラッツィオ タイプ2は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。

- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCLレザーの販売をしています。

(巾135cm・メートル単位での販売となります)
クラッツィオ キルティングタイプは対象外です。



パーツ交換の際、お客様の製品の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…→ 生地別メンテナンス方法

クラッツィオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

アルカンターラ・スエード

● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革パンチング・ECTの本革部分

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。
または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。
クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使用前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。
万が一変色したり風合いが変わってしまったりした場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐにふき取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまいます。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。



PVCLレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。



www.11i.co.jp

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL. 072-330-8000 FAX. 072-330-8816